

## 問題①ヒント1

さいしょ くば  
最初に配られた「利用案内」を<sup>み</sup>見てみよう  
くうはく う  
空白を埋められるはずだ

## 問題①ヒント2

それぞれの空白の左上に小さい<sup>すうじ</sup>数字がついているね  
小さな数字がついた空白の<sup>こた</sup>答え<sup>どうし</sup>同士<sup>ひ</sup>を引き算すると、<sup>あらわ</sup>答えの数字が現れる  
③の空白には「3」、⑤の空白には「1」が入るので、  
③－⑤の引き算は「2」となる

## 問題②ヒント1

かいとうようし いろ ちゅうもく  
解答用紙に色がついていることに注目してほしい  
に ちか  
似た色のものが近くにあるはずだ

## 問題②ヒント2

たんご たてよ なら  
4つの単語が縦読みで並んでいる  
みどりいろ はいけい さが  
緑色の背景で、4つ並んでいるものを探そう  
さいしよ ふた も じ へんかん  
最初の二文字はアルファベットに変換すると、(ぶいだったらV)  
しょかす おな きごう つか ばしよ きづ  
書架図にて同じ記号を使った場所があることに気付くだろう

### 問題③ヒント1

どうや<sup>ら</sup>な<sup>ぞ</sup>ときにもなれてきたようだね  
ここ<sup>ま</sup>でじゅんちょうに<sup>すす</sup>むとおもわなかった  
つぎ<sup>は</sup>い<sup>か</sup>の<sup>ば</sup>しよへむかってくれ

この文章には、<sup>ぶんしょう</sup>解答用紙と同じ<sup>かいとうようし</sup>ひらがなが<sup>おな</sup>隠<sup>かく</sup>れていたようだ  
わかりやすいようカラフルにしておいたよ

### 問題③ヒント2

ひらがなについている<sup>やじるし</sup>矢印の<sup>ほうこう</sup>方向の<sup>もじ</sup>文字をみてみよう

<sup>さいしょ</sup>最初の「や」は↓の矢印がついているが、  
<sup>ぶんしょうない</sup>文章内の「や」の<sup>した</sup>下には<sup>なに</sup>何があるだろう

## 問題④ヒント1

かいとうようし<sup>か</sup>に書いてあるのは作者<sup>さくしゃ</sup>の名前<sup>なまえ</sup>、問題に書いてあるのが作品名<sup>さくひんめい</sup>だ

オパック<sup>しら</sup>で作品名を調べてみよう

かなら<sup>ただ</sup>必ず正しい作品名と作者<sup>く</sup>の組み合わせ<sup>あ</sup>があるはずだ

## 問題④ヒント2

ただ<sup>く</sup>正しい組み合わせ<sup>あ</sup>同士<sup>どうし</sup>でまっすぐ線<sup>せん</sup>がひけたかな

すると、線<sup>とお</sup>が通らなかつたひらがなが4文字<sup>もじ</sup>、うかびあがってくる

そして、きみはこれまでのどこかでこれ<sup>め</sup>を目にしているはずだ

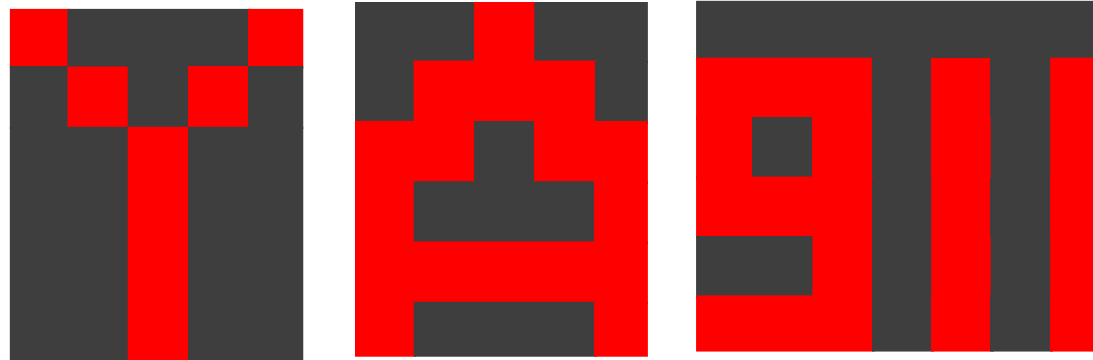
これ<sup>みちび</sup>に導かれて、謎解き<sup>なそと</sup>に参加<sup>さんか</sup>しているといっても過言<sup>かごん</sup>ではない

## 問題⑤ヒント1

アルファベット2文字と、3つの数字が書かれている

## 問題⑤ヒント2

色を反転して一文字ずつ区切るとわかりやすい



## 問題⑥ヒント1

いまと解いてきた問題をおもいだしながら空欄を埋めよう

## 問題⑥ヒント2

最初のゆがんだひし形をきみはどこかで見ているはず  
見ているところか、君が作りだしたはずだ